

新潟県が実施する温排水分布状況調査について  
(第63回定例会における武本委員の質問への回答)

1 調査実施機関

新潟県水産海洋研究所

2 調査範囲ならびに調査方法

調査船により、下図に示すA～Pの16の定線で、多層曳航式水温計を用いて、表層、水深2m層、3m層の水温をそれぞれ連続で測定します。(年に7回(現在は運転停止中のため4回)実施しています。)

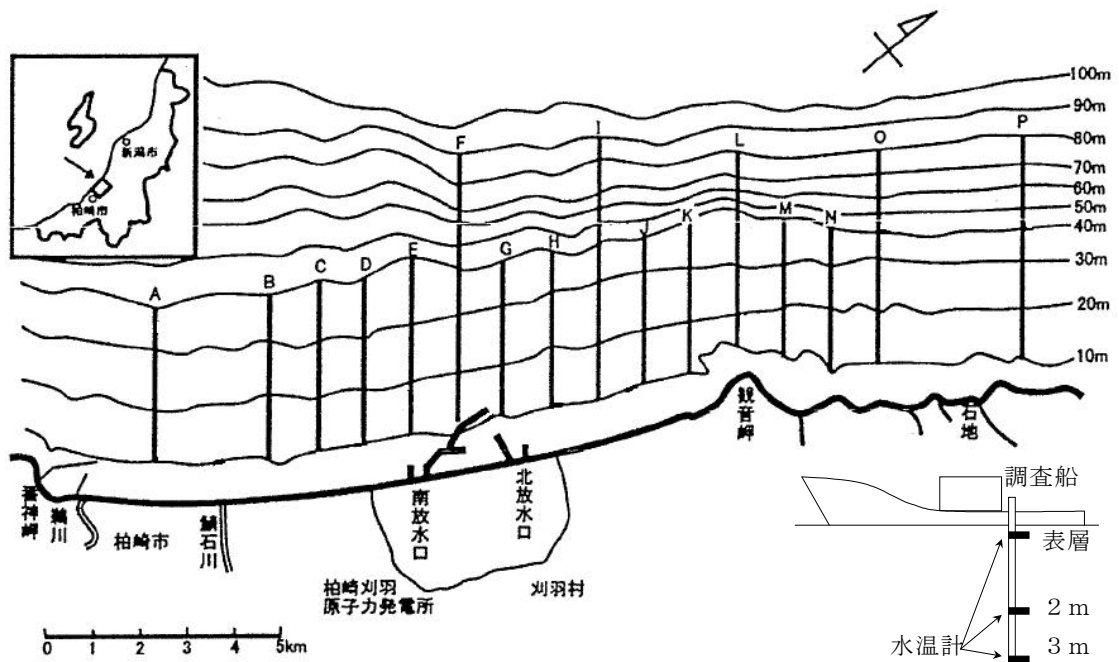


図 調査範囲と測定のイメージ

3 温排水拡散範囲の評価

上記の調査の結果、周辺の海水温に比べ1℃以上温度が高い範囲を温排水拡散域としています。

なお、調査結果並びに周辺環境への影響については、外部有識者で構成する新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議で評価をいただいております。